

# 「親なきあと」を、「親あるあいだ」に考える

知的障がいや精神障がいがある本人や家族にとって、親がいなくなった後の本人の生活がどうなるか、安心して生活できるのかは、大変大きなテーマです。特に高齢になると、切実になります。福祉制度、サービス、今やっておくべきことなどを聞き、どのようにすればいいか、考えてみませんか？



■日時 **2017年11月20日（月）**  
午後2時～4時

■会場 **町田市民フォーラム3階ホール**

■定員 **180名（事前申し込み不要）**

■講師 **渡部 伸（行政書士、「親なきあと」相談室）**

**無料**



【講師】渡部 伸（わたなべ しん）

- 行政書士として「親なきあと」相談室を開設。
- 自身の子どもに知的障がいがあるため、本人・家族の心情に沿ったアドバイスをしている。
- 著書『障害のある子が「親なきあと」にお金で困らない本』  
『障害のある子の家族が知っておきたい「親なきあと』』

講師が監修した「親心の記録～支援者の方々へ」を全員にプレゼント！

問い合わせ先：富士すその会事務局  
（富士福祉会ふじ居住支援内）

電話番号：（042）791-7955

FAX 番号：（042）711-7475

※車椅子をご使用の方は、予めご連絡ください。

【会場地図】小田急線町田駅歩8分、横浜線町田駅歩5分

